



# 心ひとつに

美郷町立美郷中学校  
令和5年7月21日  
文責：西鳥羽



\* 本校ホームページ→

## 前期前半終了!



### ご支援、ご協力ありがとうございました

令和5年度がスタートし、早いもので約4か月が経過しました。感染対策を講じながらの日々ではありましたが、「アフターコロナ」への転換を進めながら、教育活動の幅を広げてきました。その間、生徒はしっかりと地に足を付け、前を見据えながら生活してきました。授業や行事、大会やコンクール等を通して、大いに成長を遂げた前期前半でした。これまでの学校報でお知らせしましたとおり、教育事務所の先生方や大学の教授、美郷町教育委員会や民生委員の皆様など、たくさんの目で学校や生徒の様子をご覧いただき、好評価を頂戴しています。今後は、これらに加えて、生徒、保護者、職員の評価を分析して、更なる向上を目指してまいります。

子どもたちも、充実した夏季休業にするために、生活面や学習面において、様々な目標や抱負を抱いているはず。ご家庭でも、お子様の話を聞き、アドバイスしていただければ幸いです。

22日から、約1か月間の夏季休業が始まります。計画的に有意義な時間を過ごすことで、8月23日に、一層遅くなった子どもたちと会えるのを楽しみにしています。

## 性教育講座



吉村総一医師を講師にお迎えして、「自分を大切にする心、相手を思いやる気持ち、未来の命の大切さを学ぶ」ことをテーマに、3年生を対象にした性教育講座を行いました。具体的でかなり

踏み込んだ内容でした。吉村医師の講話を通して、男女の意識や性の違い、命の大切さ、命を守る生き方について学ぶことができました。保健委員長佐藤奏羽さんが「性や命のことを改めて考えることができた。今日の学びはきっと将来に生きるはず。」と感想と謝辞を述べました。



## ビブリオバトル

先日、「学級ミニビブリオバトル」を行いました。「ビブリオバトル」とは自分の気に入った

本を紹介し合い、どの本が一番読みたくなったかを投票で決めるものです。発表者は、本の面白さを自分の言葉で伝えることで、プレゼンテーション力や表現力が高まります。また、聞き手は、発表を通じて発表者の心にふれることになり、相手への理解が深まります。人の心は書物のページをめくるごとに、豊かになっていきます。そして、内容について吟味し、議論することで、考えが深まります。これからも本を手にする機会を多くして、自分自身を高め続けてほしいと思います。夏季休業は絶好の機会です。



## 健闘! 全県総体

役員として全県総体相撲大会に参加してきました。立会では頭と頭がぶつかり合う音が響き渡り、衝撃の強さを感じさせます。鍛え抜かれているからこそできる

ことです。武道では、相手を敬う精神から、勝っても負けても、感情を露わにすることがありません。敗れてそっと涙する仲間の肩に優しく手を置いたり、無言で砂を払ってやったりする姿に、思いやりの深さを感じます。全国大会出場目前で敗れた時の悔し涙は、これからの稽古で喜びの涙へと昇華するはず。他会場でも様々なドラマが生まれ、本校生徒を成長させてくれているようです。順延により、これから行われる種目もあります。ご声援をお願いいたします。

## 事故(非行)のない夏季休業を!

### ◆ 自らの命と安全は自らで守る意識で!

自転車で被害者にも加害者にもならないように。水難事故防止。不審者にも注意!

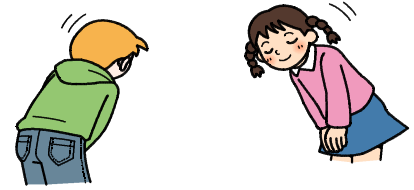
SNSの利用はルールを守って! 安易な画像の掲載や不適切な書き込みは厳禁。

### ◆ 何かありましたら、早めのご連絡を!

こちらが気を付けていても、予期せぬことに遭遇する場合があります。何かありましたら、早めに学校へのご連絡をお願いします。

\* 8月11日(金)~15日(火)は学校閉庁期間のために職員は不在です。

# 嬉しいメールが届きました



7月17日に、次のメールが学校宛てに届きました。「あいさつ」は、人の心に喜びや感動を与える魔法の言葉です。美郷中生のさりげないあいさつや行動が、地域や地域の方々を明るくします。このメールを見て私も嬉しくなりました。一人のあいさつは小さな一歩かも知れませんが、全校生徒390人分が集まれば、それは大きな大きな一歩となります。

久しぶりに実家に帰り、湧太郎に立ち寄りしました。帰り際、自転車に乗った男子グループに会いました。美郷中学校にサッカー部があるんだな、昔はなかったな…などと思っていると、誰かからともなく「こんにちは」とあいさつ…しかもとても自然に…。きっとあの子たちは、いつでもどこでも誰にでも、あのよう自然にあいさつをして、そうとは気づかずに、相手を幸せな嬉しい気持ちにしてくれてるのだらうと思いました。

生徒さんたちにとっては、当たり前のことだったと思うのですが、とても嬉しい気持ちになると同時に、ふるさとを誇らしく思うことができました。

ありがとうございました。

旧六郷中学校卒業生